

コ スポーツ大会

11月にスポーツ大会がありました。日頃の学習の成果を発表したり、運動に親しんだりすると共に体力向上を図ることが目的としています。「空手演武」「集団演舞」「順送球」「棒とり」「選抜リレー」等の種目に取り組み、高等部だけではなく、応援にかけつけた小中学部も含め、学校全体でとても盛り上がりました。



サ 静岡の魅力発見（1、2年校外学習）

1年生は葵区、駿河区、清水区に、2年生は東部、中部、西部に分かれて、校外学習に出かけました。自分たちが調べた静岡の魅力を、見て、触って、食べて実際に確かめに行きました。私たちが住んでいる静岡は魅力が一杯です。



シ 修学旅行（3年）

神戸や大阪を中心に関西の歴史や産業、文化等に触れてきました。事前に自分たちが調べてきたことを実際に確かめる中で、静岡との違いにも気が付くことができました。仲間と過ごした2泊3日、最高の思い出となりました。



ス シミズ・フェス（高等部 作業製品販売会）

1月24日（土）にシミズ・フェス（高等部作業製品販売会）が行われました。高等部生徒の輝く姿を見ることができるシミズ・フェス、合計400人を超える方に御来校いただき、自信をもって販売した作業製品の売れ行きも好調でした。



(4) その他

ア 移動図書館

春と秋の読書週間に、昇降口で移動図書館を開催しています。新しく入った本や、人気の本を並べたり、図鑑付属のDVD鑑賞会をしたりして、この移動図書館をきっかけに、図書室に行くことが楽しみになるような取り組みを行っています。



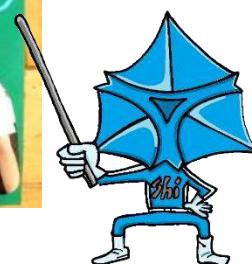
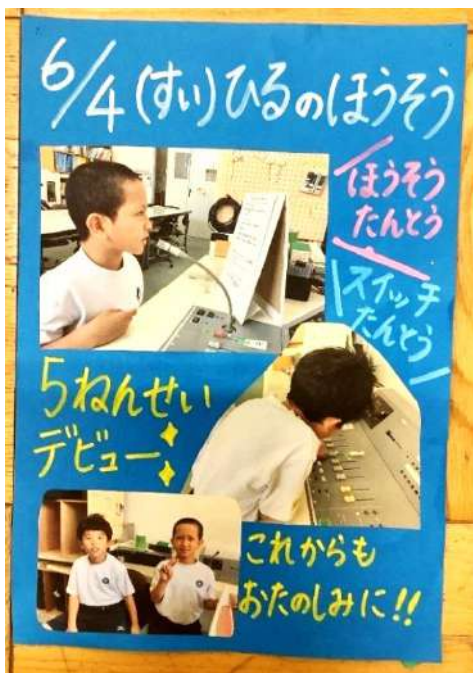
小学部、中学部の図書委員会のお友達も本の貸出しの仕事をしたり、お勧めの本を紹介してくれたり、大活躍です。児童、生徒間の交流にも繋がる企画となっています。



イ 昼の放送

小学部、中学部、高等部で順番に担当し、給食の献立や学部での取り組みなどを伝えています。給食のことを知ったり、「〇学部は～を頑張っているね。」と話をしたり、楽しい給食の時間になっています。

※小学部の放送の様子



ウ かがやき参観会

児童生徒が日頃の学習成果を発表する中で、自分らしく表現し成就感や達成感を味わうことを目的に12月に開催しました。5年ぶりの三学部同日開催となりました。体育館では、小学部、高等部の発表の他にも児童生徒の日頃の学習成果が見られる展示も行われました。



エ 実習支援員の活躍

清水特別支援学校では、実習支援指導員1名、実習支援員3名が日々活躍しています。清掃業務、職員委託業務、時には授業に参加することもあります。



6 地域の匠とのコラボレーション

(1) 飯田地区ボランティア（遊びボランティア、花壇ボランティア、ゲストティーチャー）

様々な活動を通して、多くの地域の方と共に学んでいます。自然な関わりが広がり、児童生徒が主体的に関わる姿が見られます。「いつでも、どこでも、誰とでも」力を発揮する姿の一場面になっています。



(2) お話の会

地域の読み聞かせボランティアの皆さんに来ていただくお話の会は、児童生徒の楽しみの一つです。季節に合った絵本や手遊び歌で楽しませてくれたり、かわいい折り紙のプレゼントがあったり、毎回違った楽しい時間を過ごすことができます。

楽しかった気持ちを手紙にしてボランティアさんに渡す様子も見られます。

図書委員会のみなさんも、お話の会のために毎回準備や運営をしてくれています。



(3) たちばな蜂文末 (はぶみ) 会 お日待ち太鼓『和太鼓演奏』

中学部2年生は、お日待ち太鼓保存会 (たちばな蜂文末会) の佐々木さんに和太鼓の指導をしていただきました。ドキドキとワクワクが入り交じった中、合図に合わせて和太鼓をたたき、佐々木さんに披露しました。佐々木さんからは、「楽しく演奏することが大切です。」と助言をいただきました。その後は、楽しく和太鼓をたたき姿が見られたと同時に、和太鼓から響く音が変わり、演奏がさらにレベルアップしました。最後は佐々木さんの演奏も聴き、迫力のある音に全員が釘付けでした。



飯田まつりでは、有志がたちばな蜂文会の方と一緒に太鼓を披露しました。

音楽ではなく、太鼓のリズムだけ合わせるのは、とても大変だったと思いますが、一人一人堂々と太鼓をたたき姿は立派でした。ステキでした。

(連絡ノートより)

初めて飯田まつりに参加し、人の多さにビックリ!!

大勢の人の前での演奏も、本人にとっていい経験でしたね。

(連絡ノートより)

(4) NPO 法人静岡 FID サッカー連盟 サッカー教室

サッカー教室では、サッカーの楽しさに触れることを目的に活動をしています。サッカー連盟の方と一緒に新聞紙ボール作りや下肢の運動に取り組みました。ゴールラッシュのゲームではたくさんのボールを自分たちのゴールに向かって蹴る様子が見られました。勝敗に一喜一憂しながら、もっとやりたい、またやりたいなどの感想もあり、サッカーを身近に感じることができました。



(5) 静岡県埋蔵文化財センター出前授業 ミニミニはにわ(土偶)作り体験

埋蔵文化財センターの職員の方に出席授業をしていただき、小学部6年生が「土偶作り」、小学部5年生が「はにわ作り」に取り組みました。清水特別支援学校の周りには古墳がたくさんあります。低学年の頃から何度も行った秋葉林古墳群、通称第一古墳、第二古墳が講師の方のお話を聞いて益々身近になりました。



(6) おやしロン “ぎやるそん” 芋ほり

ボランティアのおやしロン “ぎやるそん” さんが育てているじゃがいも、さつまいもの収穫体験を通して交流活動を行っています。掘り方を教わったり、一緒に芋を見付けたりしながら異年齢の方と交流を楽しみ、土に触れることに慣れ、収穫する喜び味わう貴重な体験をさせていただいています。回を重ねるごとに、芋を見付けたり掘ったりするのが上手になっているこども達です。



(7) WAZAチャレンジ教室 フラワーアレンジメント

フラワー装飾技能士の方に来ていただき、バラやカーネーション、ガーベラといった色とりどりの花や、ポリシャスという緑の葉を使ったアレンジメントに挑戦しました。花の扱い方や、オアシスへの挿し方など基本的なことを教えていただいた後は、自分自身でここ！というところに、時に大胆に、時に繊細に挿していきました。完成すると鉢を両手で持ってゆっくり回して見たり、真上から挿し具合を見たり、匂いを嗅いでみたりとそれぞれが自分の作ったフラワーアレンジメントを楽しんでいました。



(8) ラジオ体操連盟

本校では、清水区在住の NPO 法人全国ラジオ体操連盟の指導士の方を毎年お招きし、全校児童生徒を対象にラジオ体操の指導を行っています。指導にあたっては、各動作の目的や身体の使い方、姿勢や動きのポイントについて、一つひとつ丁寧かつ分かりやすく教えていただいております。児童生徒は動きをただ真似るだけでなく、意味を理解しながら取り組む様子も見られています。このような継続的な取り組みにより、ラジオ体操を正しい動きで行うことのできる児童生徒がほとんどであり、日常的な運動習慣の形成や体力の維持向上にもつながっています。これらの成果は、本校の教育活動における特色・強みの一つとなっています。



(9) 100万人のクラシックライブ

日常に音楽があふれる街を目指して、株式会社東横イン様の寄付により、開催されているクラシックライブです。令和7年度は、ヴァイオリンとピアノの演奏家さんが来てくださいました。演奏を鑑賞するだけでなく、演奏に合わせてみんなで「さんぽ」を元気よく歌ったり、「夢をかなえてドラえもん」でリズム遊びをしたりしました。リズム遊びでは、リズムに合わせて手をたたいたりジャンプしたりターンをしたりと、とても盛り上がりました。聞くだけでなく、体験もできて楽しいクラシックライブとなりました。



(10) 令和7年度アスリート派遣等による体育授業等の充実・高度化の促進事業(スポーツ庁委託事業)

本校では、児童生徒が「わかる」「できる」という実感を得るとともに、運動やスポーツの意義を理解し、主体的に運動に取り組む意欲を高めることを目的として、日本トップクラスで活躍したアスリートの方々を講師としてお招きし、講話や実技指導を定期的に行っています。指導においては、競技生活を通して得られた経験や、夢や目標に向かって努力を継続することの大切さ、スポーツがもつ魅力や価値について、児童生徒の発達段階に応じて丁寧に伝えていただいております。児童生徒は体育の学習に対して、より意欲的かつ前向きに取り組む姿勢を身に付けています。

このような継続的な取組の成果として、スポーツに関心をもつ児童生徒が増加し、新たなスポーツ種目に挑戦したり、世界的なスポーツ大会をテレビ等で観戦したりする姿が見られるようになってきました。また、地域に根ざしたプロスポーツチームである清水エスパルスやベルテックス静岡を現地で応援するなど、スポーツを身近な文化として捉える態度の育成にもつながっています。



(11) I A I パラスポーツパークでの活動

小学部はサッカー教室、高等部は毎年恒例のサッカー部送別試合を行いました。最高の環境で大好きなサッカーを思いっきり行うことができ、忘れられない最高の思い出となりました。パラスポーツパークさん、ありがとうございます。



(12) J A しみずからの技術指導（高等部作業学習/農工芸班）

農工芸班は年間を通じて野菜の栽培を行っています。J Aの方に授業に参加いただき、プロの技術指導を受けながら成育管理等を進めています。



(13) 金澤徹さんからの技術指導（高等部作業学習/リサイクル工芸班）

高等部作業学習でリサイクル工芸班がガラス製品として、箸置き、小皿、ピアス等を製作しており、地域の巧みとして、金澤徹さんからの技術指導をいただいています。金澤徹さんは、技術指導中だけでなく、それ以外の場面でも生徒一人一人の目線で言葉を掛けてくださいます。生徒たちは安心して作業に取り組んでいます。いつも御指導をいただきありがとうございます。



(14) 洋服の青山、POLA、資生堂（高等部3年） ※写真はR6年度の様子

TPOに合わせた服装の選び方と着こなし方等を学ぶ機会として身だしなみ講座を行っています。他にも、お肌の手入れをしたり、お化粧品をしたりしました。



7 地域資源の活用記録

(1) 小学部

小学部 6 年生は、静岡・清水の名産品であるお茶について学習しました。給食のお茶は清水区のお茶を使っていることや、茶葉の作り方などを学んだり、実際にお茶をいれて飲んだりして、お茶に親しみました。

○校庭のお茶の木から葉を収穫し、茶葉を作りました。



[校庭のお茶の木]



[調理室で茶葉作り]



[急須でお茶をいれました。]



[作ったお茶で乾杯!]

○緑茶・抹茶を飲みました。



[ティーパックのお茶]



[石臼で抹茶作り]

○しずおか O-CHA プラザでの校外学習

日本茶インストラクターから、お茶の種類や、美味しいお茶のいれ方を学びました。



[お茶を使ったお土産を見つけました。]

[バス・電車で行きました。]

○お客様や、小学部の児童に学んだことを伝えたり、お茶を振る舞ったりしました。



[学校近くのお茶屋さん]

[JA しみずからのお客様]



[小学部の児童や職員にお茶を振る舞いました。]

(2) 中学部

1年生

清水港島崎冷蔵庫 冷凍マグロの見学



はごろもフーズ新清水プラント シーチキン製造見学



清水河岸の市で昼食!!

インタビュー

キッチンカー ピザ作りを教えてください



三保松原

松、富士山、海、羽衣や天女を見つける

松葉かきの体験



2年生

富士山清水みなとクルーズ

ドリームプラザ



三保松原 松葉かき



たちばな峰文末(はぶみ)会 お日待ち太鼓



3年生

静岡駅



しずおか0-CHA プラザ



臨濟寺



浅間通り商店街 (小川)
駿府城公園内 (おでんやおばちゃん)



静岡県庁食堂



(3) 高等部

地域資源を活用させてもらいながら、様々な学習を進めています。地域に学ぶ姿勢は開校当初から変わりません。地域の団体、地域の人材等、地域資源は私たちにとって貴重な財産です。御協力いただいている皆様ありがとうございます



「IAI パラスポーツパーク」でサッカー



「JAしみず」からいただいた果物をドライフルーツに加工



「太田ガラスサッシ店」からいただいた廃材ガラスをガラス製品に加工



「あいネット清水」からいただいたろうそくをキャンドルに加工



「イハラ観光」 職場体験



「セントケア八坂東」 職場体験



「峰本院」 職場体験、販売



「ハートランド」 清掃指導



「トヨタレンタリース静岡」 作業製品展示



【保全ボランティア活動】 三保の松原で松葉かき



【清水区未来創造トーク】
地域の高校生が一堂に会し、清水区の未来について語り合いました。清水特別支援学校も生徒会メンバーを中心に地域での活動を発表しました。